



第55号

2012. 2. 25

～10(重)大ニュース～

お待たせしました!

今年度も各部様々な

ことがあったと思いますが、

その中から厳選された

「ニュース」を発表しもう

10(重)大ニュース号です。

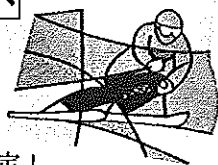
それぞれの選手の活躍ぶり

をご覧下さい。

1. 関東中学校ゴルフ選手権 団体の部 (中3=森川、中2=青木・笹井・塚本)、念願の初優勝!
2. 全国中学校ゴルフ選手権 団体の部 (中3=森川、中2=青木・笹井・塚本・樋口) 5年連続出場! 第4位入賞!!
3. 関東中学校ゴルフ選手権 個人の部で、中2塚本がAブロック第7位になり、全国大会出場を決める!
4. 全国中学校ゴルフ選手権 個人の部で中2塚本が第12位の快挙!
5. 東京都高等学校ゴルフ選手権Aブロック 団体の部 (高3=高橋・馬場、高2=佐藤・前田、高1=小島) 第4位で、4年連続団体関東大会出場!
6. 東京都高等学校ゴルフ選手権Aブロック 個人の部で、高3高橋、高2佐藤、高1小島が好成績で関東大会出場!
7. 関東高等学校ゴルフ選手権決勝大会 個人の部で、高3高橋が健闘し、高校ゴルフ部初の夏の全国大会出場を決める!
8. 東京都高等学校ゴルフ選手権秋季大会で高1小島と高2佐藤が上位に入り、冬季関東大会に出場!
9. 関東ジュニアゴルフ選手権予選 中学は関東第2ブロックで、中2青木、樋口が上位で関東決勝大会へ! 高校は関東第2ブロックで高3高橋が2位になり関東決勝大会に進出!
10. ジュニアゴルファーの夢の大会、日本ジュニアゴルフ選手権に、高3高橋が4年連続出場!

山岳スキー部 今年度の重大ニュース

- ・新入部員4名! (現在21名)
- ・中学1月都大会で中3本部が全国大会出場!
- ・高校1月都大会で高2萩田、高1小川が関東大会出場決定!
→ 本校としては創部以来13年連続関東大会出場!
- ・高校2月都大会で選考会団体3位入賞!
- ・数年ぶりの歓迎ハイキング実施!
→ 来年度からはハイキングの回数を増やしていきたい!
やっぱり山は良いですね。



運動部としてはこぢんまりとした部活ですが、中高共にアットホームな雰囲気の中で活動しています。戦績だけでなく、チームの和を大切に、感謝の気持ちを持って活動できるよう日々励んでおります。どの運動部も新体育館・新教室棟の建設で活動場所が制限されて大変ですが、来年度からはそれらも完成し、より活気のある活動ができることを期待しています。



陸上競技部 2012年度 10大ニュース

1. 高3白石 新潟インターハイで800m 4位入賞

支部予選2位→都大会2位→関東大会6位からのインターハイ4位。本当に長い道のりであった・・・。インターハイ決勝では1分52秒59の自己ベストをマーク。本校の個人では4人目となるインターハイ入賞者となった。おめでとう!

2. 中3本橋 全国都道府県対抗駅伝に参加

広島県で行われた標記大会に東京都代表メンバーとして参加。直前の負傷により出番はなかったものの、初の全国大会で貴重な経験を積んだ。東京都チームは全国第2位。

3. 高校 東京都新人大会で2名入賞

高1竹内が400mで5位、高1荒井が110mハードルで6位にそれぞれ入賞。高1瀧淵は100mで準決勝に進出した。荒井は関東選抜合宿に、竹内と瀧淵は東京都選抜合宿に参加。

4. 中学 秋の都大会で2名とリレーで入賞

800mでは本橋が7位、110mハードルでは中2山口が1位とわずか100分の1秒差での2位。中2のリレーでは大澤-加藤-毒島-中島のメンバーで3位と健闘した。来年の全国出場なるか。

5. 中学 夏の都大会で2名とリレーで入賞

800mでは本橋が4位、110mハードルでは山口が5位にそれぞれ入賞。1・2年生で構成する低学年リレーでは中島-加藤(悠)-加藤(成・1年)-峰崎(1年)のメンバーで決勝に進出。決勝で起用された池崎(1年)も健闘して7位に入賞した。

6. 中学都駅伝 14位

メンバーは1区相原(3年)・2区本橋・3区中田(2年)・4区渡邊(3年)・5区山中(1年)・6区池崎(1年)。2区の本橋は38人抜きで区間賞を獲得。1位でタスキをつなぐ見せ場を作った。

7. 中学生 東京都強化指定選手に5名選出

来年度活躍が見込まれる選手としてハードルで都2位の山口とリレーで都3位のメンバー(大澤・加藤・中島・毒島)が選抜された。この冬は来年度の関東・全国を目指して強化練習会や選抜合宿に参加する。

8. 中村先生ヘッドハンティング?

長距離の名選手にして名コーチであった中村先生が城西国際大学の女子駅伝監督に就任。チームには痛手だが、テレビでお見かけする日を楽しみに。

9. 大岐先生登場

中村先生の代わりに講師として急遽現れた大岐先生は現役400m選手。その名の通り身長194cmのビッグマン!

10. OB横田 オリンピック出場

ついに本校からオリンピック選手が誕生。その横田選手から記念品として出場選手の名前が入ったお皿と代表のTシャツが寄贈された。

本年度も多くの方々からご声援、ご協力を頂きました。本当にありがとうございました。来年度も頑張りますので応援よろしくお願い致します。

中高剣道部

2012年度重大ニュース!



中学、都大会に出場

第四ブロック剣道大会で、夏には現中三を主体としたチームが、秋には現中二を主体としたチームが、それぞれ上位15チーム以内に入り都大会に出場した。都大会常連チームの仲間入りも近い。

各選手、区大会で活躍

秋、冬の区大会で、多くの選手が上位入賞を果たした。個人戦、団体戦で三位以上になった選手は、部員17名中、10名以上に上る。3月の区大会での更なる活躍が期待される。

苦しいジブシー生活

体育施設が完成するまでの間、公共の体育館や道場、他の中学校や高校にお邪魔しての活動となった。毎日重い防具を担いで移動し、10か所以上の施設での稽古を積んできた。不便な思いはしたが、逆に忍耐力など、大切なものを学ぶことができた。

新道場が落成

新体育館が完成し、3/8、新道場での稽古はじめが行われた。稽古に先立ち、道場開きがチャブレンの司式のもとで行われ、旧道場から大切に引き継がれた十字架のもと、一層の努力を全員で誓った。

中学サッカー一部の2012年度 10大ニュース

1. 3年生、東京都私学大会2回戦で優勝校の國學院久我山に敗退 ~ほんの僅かな差~
2. 1年生が17人で活動 ~もうすぐ先輩になるので、後輩の良き見本となれるように~
3. 新チームの3役(大塚、松本、御手洗、須原)が決定 ~戦えるチームをつくれるか~
4. 新チームの目標も都大会出場 ~区で優勝できなければブロックでは通用しない~
5. 目指すサッカーはパスサッカー ~基礎・基本を大切にしながら日々の練習の積み重ね~
6. 新人戦は豊島区4位、ブロック大会出場ならず ~あの時の悔しさを忘れずに~
7. 元中学サッカー一部の織田良平(高2)が練習に参加 ~後輩たちを想う気持ちに感謝~
8. 場所がない中での千川中や他校とのつながり ~代々続く信頼関係を大切に~
9. 新チーム、練習試合での浮き沈みに今後の課題 ~メンタルの弱さ、集中力、声が鍵~
10. 送別試合が富士見Gで3/13(水)15:00にキックオフ ~先輩の意地と後輩の敬意~



そろそろ春の大会が近づき、緊張感が高まってきました。自分に足りないもの(技術、体力、精神力、声など)を意識して、今から全力で準備をしましょう。応援をよろしくご依頼致します。

◆水泳部◆

2012年度の重大ニュース



No.2

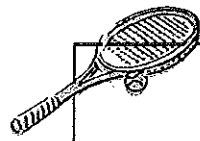
1. 長年、お世話になったプールとお別れ
たくさん思い出の詰まったプールがついに取り壊しとなりました。プールの破片は大事に保管。思い出はこれからもみんなの中で生き続けるでしょう。
2. 立小での練習、新座での合宿
夏に本校プールが使えないということで、夏休み中は立小のプールをお借りして練習し、例年、学校で行っている夏合宿は太刀川記念交流会館に泊まり、新座のプールをお借りして行いました。様々な方たちに支えられているということに改めて気づいた夏となりました。
3. 中学・高校共に全国大会へ出場
中学では、100m・200m平泳ぎに中3山野哲平、400m個人メドレーに中3溝上壽人、400mリレー(山野・溝上・中3田中・中2芝本)、400mメドレーリレー(溝上・山野・芝本・中3藤井)が出場しました。高校では、200mバタフライに高3上野浩暉が出場しました。
4. 高3引退試合に台風直撃
高3の引退試合である辰巳杯(9月30日)に台風が関東を直撃。大会終了後、引退のセレモニーも引わずに即帰宅することとなりました。
5. 自己ベスト更新多数
冬からの厳しい練習の成果が夏に結果として現れました。9月の大会におけるベストタイム更新率9割。自己ベスト更新できた人は更に上のステップへ、残念ながら更新できなかった人は何が足りなかったのかを反省し、新たなシーズンに向けて練習に励んでいます。来年度はベストタイム更新率100%にするぞ!

4月からは新プールも使えるようになります。心身共に鍛え上げ、強い水泳部を作っていこう!

中学卓球部 10大ニュース



- 4月の新入部員3人...、全体で15人...、団体戦は厳しいものがありますね。でもやるしかない!
- 夏季都大会、島村あと1セットで関東大会に、くじ運にも左右されました。
- タイヨースポーツセンター(千葉)での夏合宿、またもや寝坊→走り。
- 東京私学大会、島村シングルス優勝!何十年ぶりのことでしょう。素晴らしい!
- 3年引退、2年生の新体制(清水、関矢、星)の3役決定。加えて3人が途中入部し活発化。
- 新体育館一部利用開始、仕切りの網の目が大きくボールが通り抜ける...フェンス購入決定。
- 12月の都新人大大会、結果残せず...年明けの城北大会に向けて頑張りましょう。
- 1月、シングルス・ダブルス・団体の城北大会出場→しかし団体1回戦、日大豊山に負ける。
- 2月、新体育館利用開始!新部室、練習場に部員一同盛り上がる。まさかのフェンス不要!!
- 部員それぞれが自分のため、チームのために意識を高く持つ!



☆☆今年度の重大ニュース☆☆

- 一、皆がキャプテンを支え、キャプテンが皆に応えて精一杯戦った都大会団体戦5回戦!
- 一、春のブロック大会ダブルスで1~3位を立教ペアが独占!
- 一、自分を高めるために最後まで諦めずに努力して模範を示した合宿での3年勇姿!
- 一、都大会新人個人戦ダブルスにおける生松・御代ペアの3回戦進出!
- 一、ホームコートが無くなるも、毎週末の練習試合で強豪校に果敢に挑んだ2年チーム!
※来年度も目標を高く持って練習に励みます! 関東・全中を目指すぞ!!

中学バスケット部重大ニュース

○ 3年生の活躍!!

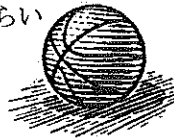
キャプテン妹尾を中心に近年としては人数の少なかった代であるが、1年生大会優勝や私立大会ベスト8という下級生時代からの実績は申し分なかった。都大会出場を目指したものの、見えない壁にぶち当たり、またしても跳ね返されてしまった。旧体育館がなくなり、毎日が体育館を求めて流浪の旅であったが、最後までよくがんばってくれた。豊島区での立教の存在感の大きさを確立してくれた君たちの背中を後輩たちはしっかり見ているはずだ。

○ 先輩に続く!! 新チームも確かな手応え

新チーム初の大会となる私立大会では、東京都優勝の実践学園と同ブロックの予選会場であったが、負けはしたもののチーム一丸、最後まで戦う姿勢が見られ、豊島区では巣鴨中に続く2位と躍進した。しかし、目標はあくまで都大会。この冬の走り込みは近年と比較しても多いのではないか。その成果は着実に出ている。そろそろ区を出よう。

○ 豊島区選抜チームに2年連続3名選出!!

現3年生に続いて、豊島区選抜チームに渋谷・木村・舟岡の3名が選出された。選抜チームでも中心選手として活躍し、そこで得たものをチームに還元してもらいたい。



○ 3連覇ならず。しかし、成長の証が見えた豊島区1年生大会

1年生は19名の大会である。限られた時間と空間では人数の多さが時にプラスに働かないことがある。常々、効率的な練習と考えることを伝えてきた。年末の私立1年生大会では結果を残せなかったものの、年明けの豊島区1年生大会では、収穫も多く、実りある大会となった。結果こそ物足りないと感じるかもしれないが、着実に成長の跡が見られた大会であった。今後も楽しみである。

○ ついに新体育館完成!! 最高の練習環境整う

2013年2月、ついに新体育施設ボールラッシュ・アスレチックセンターが完成。正規の大きさのコートが悠々2面とれる都内、いや日本屈指の体育館が使用可能となった。旧体育館を知らない1年生にとっては、初めて校内で練習できることに喜びを、旧体育館を知る2年生以上は、そのあまりの大きさに驚きを隠せない。何より、顧問も大興奮である。体育館建設のために尽力してくださった方々、その間にご協力していただいた方々への感謝を忘れずに。さあ、存分にバスケットをしよう!!

中学野球部 「重大ニュース」

1. 豊島区大会、秋・春・夏、3連覇。

選手たちが毎日地道に練習をした成果が出た。練習環境が悪くても勝てることを選手たちが証明してくれた。

2. 春季・夏季、2季連続で都大会出場。

厳しい冬季練習を乗り越え、春・夏連続で都大会に出場した。目標である都大会の優勝はできなかったが、選手達はよく頑張った。夏季都大会をもって3年生は引退となった。この悔しさは2年生以下のチームで晴らしたい。

3. 第31回 下町杯 GAIANTS 中学野球大会 ベスト8。

読売ジャイアンツが主催する東京・下町地区を中心に関東近県の強豪校が集まる第31回下町杯において、ベスト8に進出した。大会参加4年目で初めてベスト8に進めた。

4. 新1年生が25名入部、一気に大所帯に。

例年の倍以上の25名が入部して、近年では一番多い3学年で42名の大会大所帯になった。できなかった練習が可能になり、大きな力が生まれていることを実感している。春以降の戦いぶりに期待をしたい。

5. 10キロ・マラソン大会、全員完走。

恒例の野球部10キロマラソン大会を1月27日(日)に荒川河川敷において行った。当日は多くの保護者の協力もあり、全員が完走することができた。目的である精神力の強化は試合で勝つために絶対に必要なことであり、大変有意義な一日であった。

※新チーム(7月~12月まで)の戦績 (公式戦・練習試合)

61試合 27勝 32敗 2分



「秋 見つめて、冬 耐えて、春 夢持って、夏 燃える」

高校サッカー部

今年度の重大ニュース



今後の大会日程

- ① 保護者会より立派な TENT を寄付していただき、大会・合宿で大活躍
- ② 夏の合宿で全国選手権に出場した鹿島学園のBチームと試合をする。(結果は聞かないで)
- ③ 中学3年12名が7月から練習に参加(来年度は更に部員が増えそう!!)
- ④ 立教大学サッカー部に卒部生3名が入部(1名は新人戦でベンチ入り)
- ⑤ 練習試合用の新ユニフォームのデザインが完成
- ⑥ 新キャプテンのもと伝統を引き継いで、いい雰囲気練習をしている

3/26~28 筑波・土浦で行われるサッカーフェスティバルに参加

I. 主要戦績報告—練習場所等いろいろ大変でしたがよくがんばりました

◆関東大会予選

- ・シングルス：
 - 神田がベスト128 (出場約2,300人中、以下のシングルの試合同様)
 - 飯島が3回戦を勝ち抜き、4回戦で惜敗

◆インターハイ予選

- ・シングルス：神田がベスト128
- ・ダブルス：神田・浮谷ペアがベスト128

◆国体予選 (シングルのみの試合)

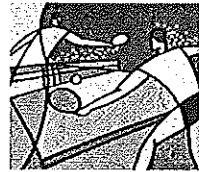
神田がベスト64、各務が3回戦を勝ち抜き、4回戦で惜敗

◆私立大会

- ・ダブルス：神田・浮谷ペアがベスト64

◆新人大会

鈴木が3回戦を勝ち抜き、4回戦で惜敗



II. 新入部員2名

昨年4月に我々がチームに新入部員2名が加わりました。高3 国見君と高1 森菌君。こぢんまりとした部活ですが、それぞれの持ち味が光ります。

III. 厳しくも優しく OB コーチ

現大1のOBが試合や段の練習に駆けつけてくれています。彼らは、現役時代に自分たちで工夫し、熱心に取り組み、結果を残したチームでした。大学の様子などについても話してくれ、いろいろな点で心強い先輩たちです。

IV. 練習試合

今年度は、合宿期間を含め、いくつか練習試合に参加する機会に恵まれました。とりわけ比較的公式戦が少ない冬の期間の充電をしっかりと行い、試合が目白押しとなる4月に備えたいと思います。科学技術高校相手では、夏は残念な結果でしたが、今冬はまずまず名誉挽回できました。

*練習試合相手校

- 7月合宿中 共立女子高校
- 8月 科学技術高校
- 1月 城西大付属城西高校
- 科学技術高校
- 3月(予定) 立教新座高校

V. 3役決定

早速、大所帯である高2中心に活動を進めてもらっています。残り1年よろしくお祈りします。

キャプテン：浮谷 副キャプテン：菅谷 マネジャー：各務・高橋



次号は卒業特集です。特に3年生の皆様、お楽しみに！ (編集担当)

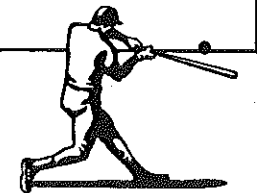
我が野球部、今年の重大ニュース

其の一 春季本大会、強豪校を撃破し3回戦進出！

秋に初めて本大会に出場し、初勝利も手にしたチームが春もやってくれました。1次予選を免除され本大会からの出場となった春の本大会。抽選の結果、1回戦から全て強豪校との対戦が続く素晴らしい組み合わせとなりました。1回戦は早大学院に1対0で勝利。スクイズであげた1点を守りきる、うちとしては珍しい渋い試合でした。そして2回戦は都立日野。今度は延長10回、3対2で勝利。またもや1点差のシビレル試合でしたが、接戦をモノにする力が付き、冬の間のトレーニングがしっかりと春に実を結んだことを実証しました。

其の二 2年連続秋の本大会出場！

昨年の初出場に続いて、2年連続でブロック予選を勝ち抜き、本大会へ出場しました。48校しか出場できない本大会はさすがにレベルが高く、春に勝った都立日野に見事にリベンジされる結果となりましたが、この悔しい結果を今、選手たちがどれほど憶えていて、それを胸にトレーニングに励んでいるのでしょうか？春の大会がその答えを示してくれるでしょう。



高校バスケット部 ★重大ニュース★

1. 都春季大会 (関東予選)

●vs都江北 58-81
(13-18, 10-24, 15-26, 20-13)

昨年の新人戦で、点の取り合いになった末敗れた悔しさを胸に挑んだ関東予選。1ピリは13-18と悪くはなかったが、その後ファウルトラブルもあり、開いた差に追いつけなかった。

2. 都夏季大会 (インターハイ予選)

●vs啓明学園 57-65
(14-18, 15-22, 9-14, 19-11)

3年生の引退をかけた試合。前半は10点ほどの差でくらいついており、後半の逆転を狙っていたが、3ピリで崩れてしまい、4ピリで差をつめたが追いつけなかった。3年生は体育館のない中、懸命に戦ったが、支えてくれた周りの者への感謝を述べながら涙の引退となった。

3. 秋季新人戦 (支部大会)

○vs創価 78-75
(17-24, 24-13, 24-22, 13-16)
●vs早大学院 53-91
(19-24, 0-25, 16-13, 18-29)

新チームの初戦。創価戦は1ピリで追う展開になってしまったものの、2・3ピリで自分たちのペースにもっていき、接戦をものにすることができた。早大学院戦は、前半についてしまった差をつめることができず、残念な負け方をしてしまった。

4. 旧体育館から新体育館へ

体育館のない期間、小学校や新座に行くことだけでなく、豊島区や板橋区の体育館を借りたり、練習試合をお願いしたりしながら、苦しい中何とか練習を続けてきた。現在、ようやくできた素晴らしい体育館で思う存分バスケットができるようになったが、苦しかった時に快く場所を貸してくれた、練習試合に呼んでくれたりと、周りの様々な支えがあったことを決して忘れてもらいたくない。常に感謝を胸に、そんなチームであってほしいと願っている。



高校庭球部

高校庭球部重大ニュース

- 1 インターハイ予選東京都ベスト16(春・団体)
- 2 新人戦個3名が学校ポイント獲得(合計75point!)
- 3 関東選抜東京都予選(16校戦 秋・団体)に進出!
- 4 高三13名 涙の引退
- 5 新人戦(個) 戸澤S 本戦3R進出(都ベスト24)
- 6 思い出の3・4・5番コートとの別れ
- 7 4月、高一部員17名が入部
- 8 東京都私立中高団体戦Bチームベスト8
- 9 外部練習・練習試合が増える(都立公園コートめぐり)
- 10 高校三年13名が卒業 & 新高一(?)名入部予定

様々な“変化”と向き合う一年。新しい発想と挑戦を忘れずに、これからも飛躍して欲しい。新コートを駆け回れ！(顧問)